

第 6 章	社会(歴史)	名前:		日 付	No.02
	鎌倉				

[問題 1]

次の資料を読んで各問いに答えなさい。

みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。(A)公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海よりも深いものでした。(略)
名誉を大事にするものは、京都に向かって出陣し、逆臣をうち取り、幕府を守りなさい。
もしも B**の味方になりたいのならば、今はっきりと言いなさい。

- 資料は北条政子が言ったことばです。A に入る人物は誰ですか。
- A の人物と北条政子の関係は次のうちのどれですか。1 つ選びなさい。
[兄と妹 母親と息子 父親と娘 夫と妻]
- 下線 B は具体的に誰をさしていますか。次のうちから 1 人を選びなさい。
[後鳥羽上皇 平清盛 後白河法皇 源義仲]
- 資料に関して、鎌倉幕府が(3)で答えた人物を打ち破った乱を何といいますか。
- 将軍が御家人に恩賞として土地をあげることを「御恩」といったのに対して、将軍に対して忠誠をちかうことを何といいましたか。
- この戦乱のあと、京都を見張るために置かれた役所は何ですか。

[解答欄]

(1)		(2)		(3)		(4)	
(5)		(6)					

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- 1221 年、京都の上皇が幕府に対して兵を挙げたできごとを何というか。
- (1)の京都の上皇とはだれのことか。
- (1)の後、朝廷の監視のために置かれた役所を何というか。

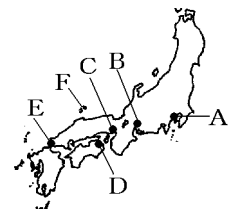
[解答欄]

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--

[問題 3]

承久の乱の後、後鳥羽上皇が流された場所を、右図の A～F から選びなさい。

[解答欄]



[問題 4]

次の文の①、②に適語を入れよ。

1232 年に、執権(①)は、武士の権利や義務をまとめた(②)を制定した。

[解答欄]

①		②	
---	--	---	--

[問題 5]

次の資料をよんで、各問いに答えなさい。

「この式目は、ものの道理を書いたものである。真実よりもその人の勢力の強さによって判決したりすることもあるので、あらかじめ裁判の基準を定めて、公平に裁判できるように、こまかく書いておいたのである。律令に比べれば多くの人にわかりやすいように書いてある。また、武家の人々のためにつくったものであるから、このきまりによって朝廷の出す律令のきまりが変更されることはない。」

- (1) 上の資料にある「この式目」とは何ですか。
 (2) (1)を定めた人物は誰ですか。
 (3) (1)を定めた目的を資料から抜き出して答えなさい。

[解答欄]

(1)		(2)	
(3)			

[問題 6]

次の表は鎌倉時代におこった新しい仏教の流れを示したものである。()にあてはまる語句・人物名を下の[]から選べ。

宗派名	人物名	救 え
(①)	法然	どのような人間でも、阿弥陀仏の力にすがり、念仏をとなえれば、極楽浄土に生まれることができる。
時宗	(A)	心ひとすじに念仏をとなえ、踊ることによって、仏の境地に達することができる。
(②)	親鸞	自分の罪の深さを自覚し、念仏をとなえるものは、悪人こそ救われる。
臨済宗	(B)	仏の教えの中心は禅であり、戒律であるとし、国が禅を保護し、戒律を守る者が増えれば、国は守られる。
曹洞宗	道元	文字や知識に頼らず、ひたすらに座禅を行なうことによって、仏の境地に達することができる。
(③)	(C)	シャカのほんとうの教えは法華経にあり題目をとなえれば、国も人も安らかになる。

(宗派名) [浄土宗 浄土真宗 日蓮宗 天台宗 真言宗]

(人物名) [日蓮 一遍 栄西 行基 一休]

[解答欄]

①		②		③		A	
B		C					

[問題 7]

鎌倉時代の新しい仏教の特色を次のア～エから1つ選べ。

- ア いずれも人里離れた山奥での修行を重んじた。
 イ 武士の気風に合った宗派が多かったことから、幕府に保護された。
 ウ わかりやすく、実行しやすい教えが多く、武士や農民の間に広まった。
 エ 武家の精神に反するとして、幕府より厳しい迫害を受けた。

[解答欄]

--